

半導体関連産業で長年キャリアを積んできたシニアエンジニアに着目し、R&Dセンターを大分市に設立。

シニアエンジニアが持つ地域企業とのネットワークを活かした製品開発を進めています。

1. 進出の理由・きっかけ

2017年から日本支社として東京に営業拠点を設けていますが、日本において製品開発を強化するために、大分と大阪にR&Dセンターを設置することにしました。大分県は、国内有数の半導体関連産業の集積地です。エンジニアとしてキャリアを積んできた世代をはじめとして、ライフステージに合わせたUターン転職やミドルキャリア転職のタイミングで優秀な人材を確保できるのではないかと考え、大分県を選びました。

2. 進出にあたって活用した支援メニュー

大分県に進出することが前提だったため、希望に添う物件が見つかった大分市にセンター設立を決めました。大分大学からの採用計画があったことも、大分市に決める後押しになりました。

その後、大分県庁から物件の紹介を受け、2022年12月にオフィスを移転しています。今後も順調に地元採用が進めば、大分県の企業誘致促進補助金も対象となる予定です。

3. 今後の展望

大分R&Dセンターでは、パワーマネジメントIC等の開発を行い当社の製品を拡充していくことが目標です。オランダ、アメリカ、中国にも開発拠点はありますが、ここ大分には、試作段階でのテストや分析等への協力が得られる企業が複数あります。これもシニアエンジニアが持つ地域企業とのネットワークを活かした取組です。

今後は若手・中堅の育成にも力を入れていく計画で、大分大学から2年連続で1名ずつ採用しました。スキルを持つシニアエンジニアの下で働きたいと転職してきた中堅社員もいます。次の世代へスキルと人脈を引き継ぎながら、本センターを発展させていきたいと考えています。

4. 九州の魅力

九州の豊かな自然に囲まれて仕事ができるということは、エンジニアの心身の健康維持の面から非常に重要なことです。実際に、大分県内で半導体関連産業に携わっている人材は定着率が高く、優秀な人材が各地に点在しており、ネットワークを作りやすいというメリットもあります。九州は、ワークライフバランスが取りやすく、コロナ禍で導入が進んだ時間や場所を選ばない働き方が実現できる場所だと感じています。

Nexperia B.V.

設立：2017年
所在地：オランダ
事業内容：半導体製品の開発・製造・販売
従業員数：約15,000名
URL: <https://www.nexperia.com/>

Nexperia 大分R&Dセンター

設立：2021年12月
所在地：大分市
事業内容：半導体製品開発
従業員数：6名



(Nexperia 大分R&Dセンターの様子)